

## 既存ストックの活用による共同居住型住宅の居住水準に関する検討会 第3回 議事概要

主なご意見は以下のとおり。

### ○ 既存ストックの活用

- ・共同居住型住宅の候補として出てくる住宅は耐震改修が必要なものが多いと思われる。どのように活用していくか考慮すべき。
- ・既存ストックは図面がないことが多く、耐震改修が進まない。図面の作成等も支援すべき。

### ○ 基準設定にあたっての配慮事項

- ・高齢者が入居する場合の設備の数については、まだ知見が少ないことから、基準を設定した上で、1フロア毎の数などについて配慮することとしてはどうか。

### ○ その他

- ・例えば、高齢であることを理由に入居を拒まないといった運用の考え方について、説明会等で運営事業者にきちんと伝えることが重要。
- ・住宅確保要配慮者にマッチングをしながら、住宅所有者(貸主)との間をつなぐ機能が重要。
- ・避難の支障になるので、共用部分に私物を置かないといった入居ルールをきちんと定めることが重要。

以上